

【LINE／麒麟BV】 「LINE」をかざすとポイントがたまる自動販売機サービス「Tappiness（タピネス）」を4月13日（木）より開始

2017.04.13 LINE

「LINE Pay」で1タップ決済が可能

麒麟ビバレッジパリュウベンダー株式会社（社長 岩田実、以下KBV社）とLINE株式会社（社長 出澤剛、以下LINE社）は、自動販売機にビーコン端末^{※1}を接続し、LINE社が提供するコミュニケーションアプリ「LINE」およびその関連機能を活用することで実現した、独自の自動販売機コミュニケーションサービス「Tappiness（タピネス）」を4月13日（木）より首都圏・近畿圏^{※2}で開始します。17年夏以降は、首都圏・近畿圏以外の全国主要都市部でも順次展開し、サービス開始から1年で20,000台の対応を見込んでいます。

※1 周辺機器をワイヤレスで使える近距離通信規格のBluetooth®の発信機

※2首都圏（東京都 神奈川県 千葉県 埼玉県） 近畿圏（大阪府 京都府 兵庫県）

「タピネス」は、スマートフォンをtapしてhappy！になって欲しいという願いを込めて「TapとHappiness」の造語として名付けました。「タピネス」は、「LINE」と自動販売機がビーコン経由でつながることで、購入ごとに1ドリンクポイントが付与され、15ドリンクポイントがたまると自動販売機で好きな飲料と無料で交換可能な特典チケットが付与されます。付与された特典チケットは、「LINE」の「友だち」へプレゼントすることも可能です。また、「LINE」上で展開するスマホのおサイフサービス「LINE Pay」による決済^{※3}が可能となります。

※3 電子マネー対象機では「LINE Pay」を使用することが出来ません。

なお、本サービス開始を記念して「タピネス」を初めて利用されるユーザーへ10ドリンクポイントをプレゼントします。今後もユーザーに楽しんでもいただけるキャンペーンを実施していきます。



【「Tappiness（タピネス）」サービス内容】

- ①ドリンクポイント 15ポイントで1本無料
- ②LINEの友だちへの特典チケットのプレゼント
- ③LINE Payで1タップ決済

KBV社は、既に国内6,600万人の月間アクティブユーザー数（16年12月時点）を誇る「LINE」をタッチポイントとして活用することで、多くのお客様に新たにアプリをダウンロードしていただく手間を省き利便性を図ります。また、飲料交換以外にも「LINE」の特長を生かした新たなサービスの提供を予定しており、自動販売機の“わくわく”をさらに提案していきます。

LINE社は「LINE」のビジネスプラットフォーム化を推進しており、日本全国に設置される麒麟自動販売機を通じて、LINE Beaconやポイントカード機能を広くユーザーが体験し、利便性を実感いただくことで、各機能のサービス認知や利用頻度の向上を図ります。また、本事例での知見を生かし、各機能の改善や精緻化を進め、より多くのユーザーとの接点づくりに貢献できるサービスとしての発展を目指してまいります。

